

令和2年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 6目

第2章 快適で、安全・安心なまちづくり

基本施策1 自然環境の保全

施策3 公害の防止・汚染の回復を図ります

【会計】一般会計

4款:衛生費 1項:保健衛生費 6目:公害対策費

事業	125	放射性物質対策事業
担当所属	生活環境課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
6,392千円	5,628千円	764千円			

【事業の概要】

事業の概要	原子力発電所事故に伴う放射能汚染に対する、市民の不安の解消を図るため、空間放射線量率及び食品中の放射能について測定します。
事業の目的	空間放射線量を低減し、市民の健康と安全・安心な生活環境を確保します。
事業の効果	放射能汚染に対する市民の不安が解消されます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
放射線量等測定員報酬	3,871千円	会計年度任用職員パートタイム(4人分)の賃金
3 職員手当等	507千円	会計年度任用職員パートタイム分職員手当
9 旅費		
普通旅費	11千円	職員の出張に要する交通費
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	336千円	会計年度任用職員パートタイム分通勤費
11 需用費		
消耗品費	55千円	放射性物質対策事業用消耗品
修繕料	200千円	測定機器等修繕費
13 委託料		
機器保守点検委託料	831千円	機器保守点検のための委託料
調査委託料	581千円	放射性物質調査のための委託料
計	6,392千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和2年度計画値
-----	----------

子どもたちの生活空間の放射線量率測定箇所数	子どもたちの生活空間、他
除染箇所数	対策目標値を超える施設を実施
佐倉市における空間放射線量率	0.223 μ SV/h以下